



ジョブ・スクール 通信

新学期が始まり、ジョブ・スクールでは、新たに6名の方が入られました。クラス、担任、学校などが変わり、楽しそうなお話や、少し疲れてしまったお話しなどを、子どもたちから聞いています。

3月にジョブウェル事業所見学会を行いました。各事業所の特徴や実際の内容・企業での請け負い作業の様子・実際に就労している先輩方の姿を見ていただき、お子さんの進路や将来について、意見交換を行いました。

将来の到達地点を見据えたうえで、日々のトレーニングに取り組んで頂けるといいと思います。

就労トレーニング

○作業

皆さん作業に慣れてきたこともあり、何の作業をするか伝えると準備するスピードが速くなってきました。久しぶりに行う作業に関しては、覚えている方、忘れてしまった方がみえ覚えている人の準備している姿を見て準備する方もみえます。他の人の姿を見て準備することも良いのですが、その人が合っているとも限りません。そのため、忘れてしまったり、わからなくなってしまった人は、職員に質問するよう声掛けをその都度行っています。素直に、「わかりません。教えてください。」と言える事は、とても大切なことです。就職してからも、わからないまま作業をすることで注意されることは多いです。「わからないことは素直に質問する」ことをジョブ・スクールで身に付けて行きましょう。

土曜日の活動

○卒業式 3月28日

当日は、卒業証書・卒業記念品の授与を行いました。皆さん、学校での経験があるのでスムーズな流れでした。その後は、シュークリームを食べたりビンゴゲームをしたり、思い出の写真を詰め込んだDVDを鑑賞したりと楽しい時間を過ごしました。この半年間で皆さん仲良くなっているので、ふざけて写真をとったり、冗談を言い合って笑っている姿をみると、ほほえましくもあり、卒業生に関しては寂しさもありました。

ジョブ・スクールで過ごした楽しい時間と、トレーニングでつちかった力を、これから社会で役に立ててもらい豊かな生活を送られることを願っています。

写 真

写 真

○座学 4月11日

今回は、「言葉づかいの基本」と「つかってはいけない言葉」を皆で考えました。学校や働いてからの状況を想定して、正しい言葉、つかってはいけない言葉、相手がどう感じるのか、どういう時に言葉が荒くなるのか、気持ちを穏やかにするには・・・などの意見を出し合いました。また、報告の行い方（作業指示を出す人の近くに自分から行き、相手の名前を読んでから話す。）を、グループ内で実際に練習しました。

お知らせ

○新しい職員がはりました。

4月より、小林宏子さんという新しいパート職員が入りました。改めて紹介させて頂くと、パート職員は、「安藤三千代さん・長江美紀さん」含めた3名になります。今後の支援・送迎で関わらせて頂くので、宜しくお願いします。